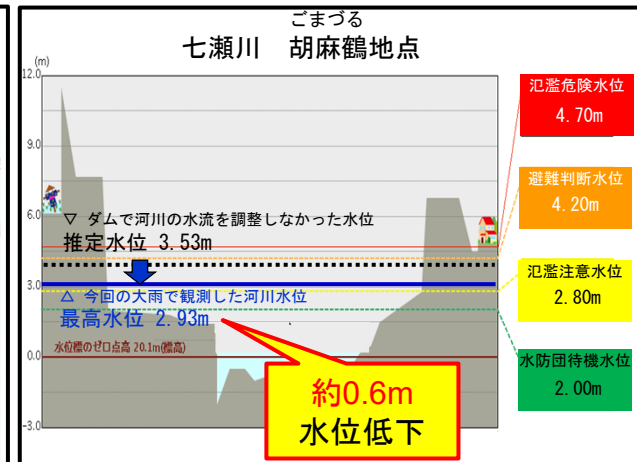
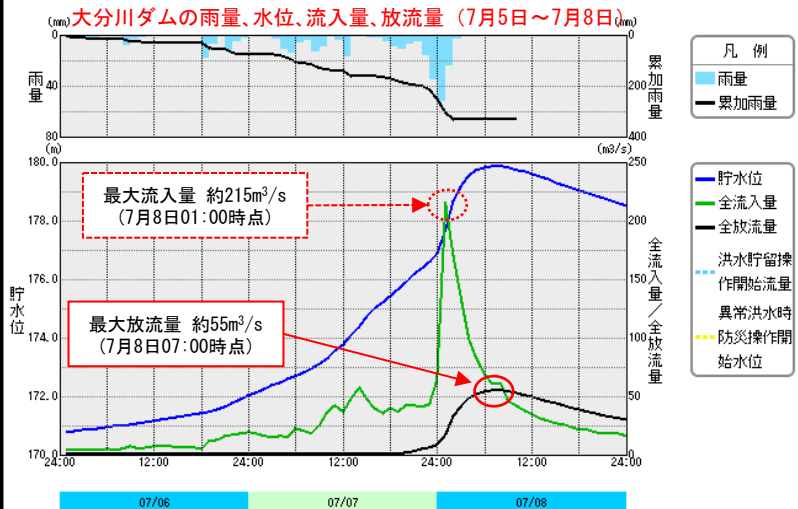
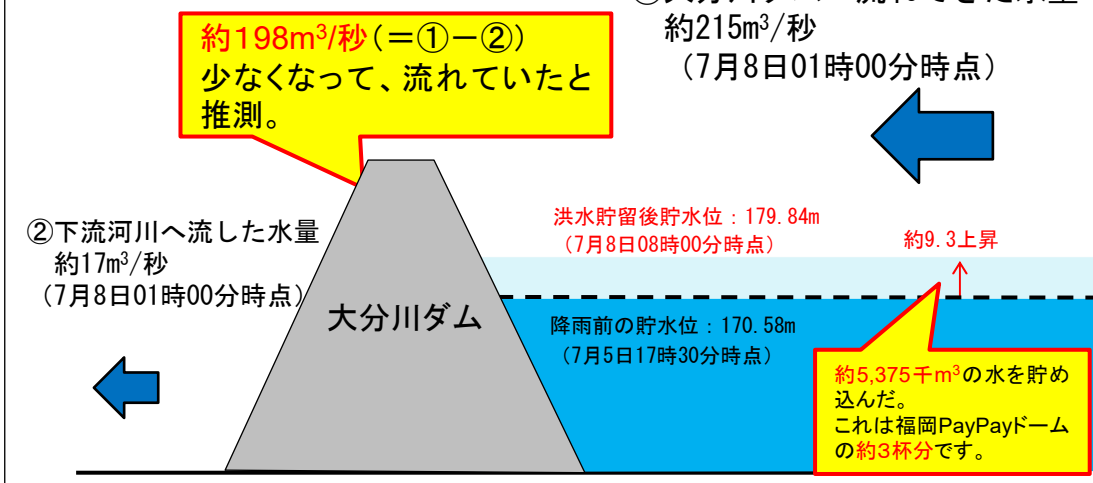


おおいた おおいた ななせ
大分川水系 大分川ダム(試験湛水中)の洪水貯留により、七瀬川の水位を低減(7月5日から7月8日)

- 梅雨前線に伴う豪雨により、ダム上流域において、333mm(7月5日17時~8日8時)の累加雨量を観測しました。
- 大分川ダムは、現在、本格運用前の試験湛水中ですが、約5,375千m³(福岡PayPayドーム約3杯分)の洪水を一時的に貯留し、ダム下流の七瀬川の水位低減(胡麻鶴地点で約0.6mの水位低減)を図りました。



◆大分川ダムの状況



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります